

# 牛群検定情報を活用して、 酪農経営の安定につなげよう！！

## ○現在の福島県の酪農業を取り巻く状況

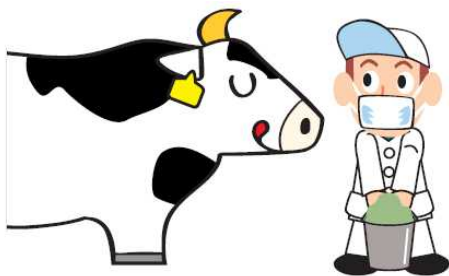
- ・ 飼料価格の高止まりや原発事故の影響による自給飼料の給与制限  
→飼料費が増加しており厳しい。

## ○酪農経営の安定のためには

- ・ 飼料効率の向上や疾病の減少等が必要  
→一層の生産コスト低減  
(牛群検定を活用することが、1番の近道)

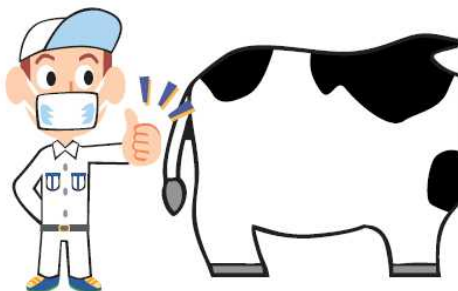
## ○牛群検定の4つの役割

### 1 飼養（健康）管理



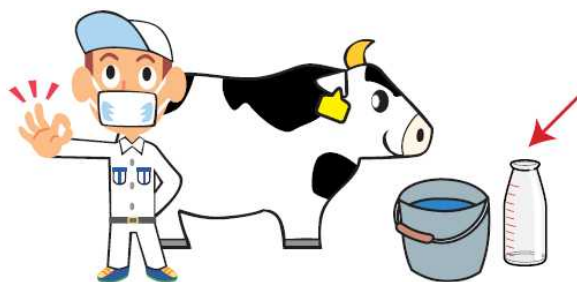
“おいしい牛乳”は、健康  
で元気な乳牛飼育が基本！

### 2 繁殖管理



乳牛も子牛を生まないと  
泌乳しません。たくさん子  
牛を産めるようにします。

### 3 乳質、衛生の管理



“安全・安心”のため衛生には特に気をつけます！

### 4 遺伝的改良



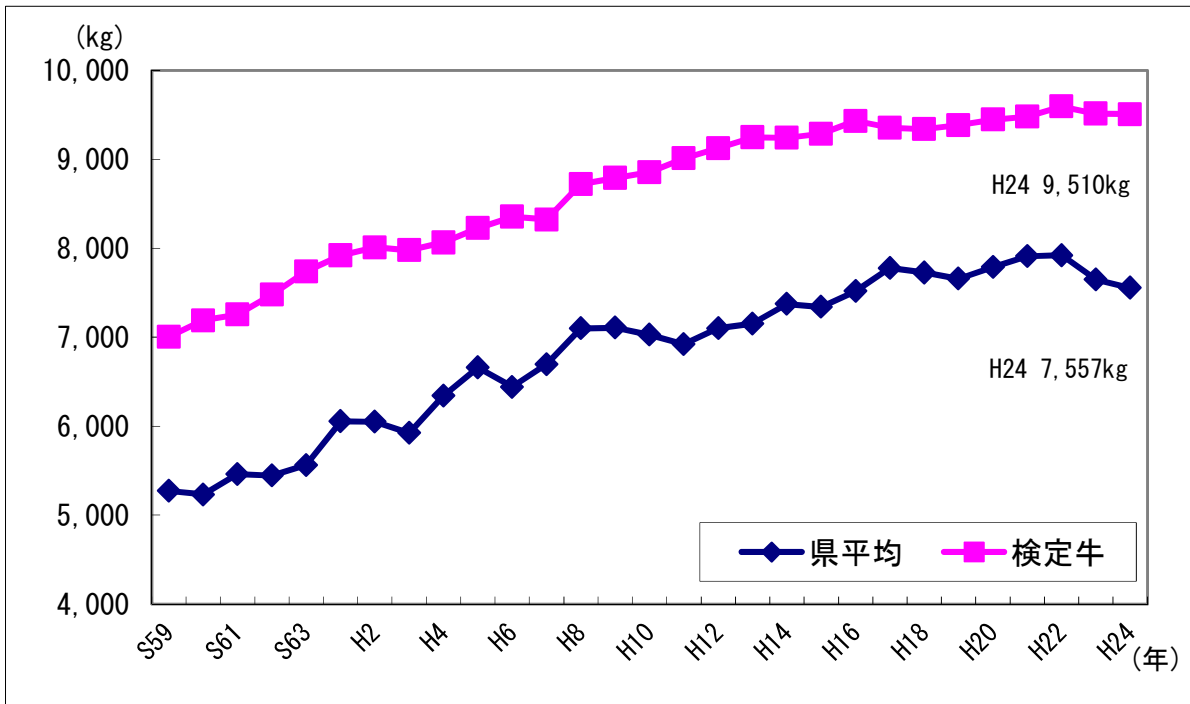
乳牛にも寿命があります。次の世代のために優秀なお父さんとお母さんから、**優秀な子牛**を生産して後継牛にします。

### ○牛群検定の効果

図1に示したとおり、検定実施牛の平均産乳量は、県内経産牛を大きく上回っており、牛群検定実施の結果、牛群全体の能力が向上し、生産効率が改善されていることが明らかです。

直近の平成24年のデータでは、年間乳量で1頭あたり約1,953kgの差があり、24年度の支払い乳価98,139円を乗ずると、約19万円の差額として反映されています。

(図1) 県内経産牛と検定牛の乳量比較



○牛群検定情報が一般家畜改良事業団の繁殖台帳 Web システムにより、活用しやすくなりました。

(詳細は、一般社団法人家畜改良事業団のホームページ参照) 掲載

**繁殖カレンダー**  
 今月今週今日の発情 分娩、乾乳の予定牛は？すべておまかせください！

**繁殖台帳Webシステムの機能の数々!!**  
 検定畜家、牛群検定組合、県情報分析センター、獣医師、繁殖師など、参加頂ける方が、それぞれ別な場所で同時に同一画面を見ることが可能です。

**乳量と乳成分のグラフ**  
 周産期病が疑われる牛や、体縮認の高い牛を一発で発見！  
 乳量と乳成分について、いろいろなたらから発見は容易に重複できます。最新情報や過去情報も同時に呼び出せます。

**繁殖疾病台帳**  
 気になる牛は画面でポン！どの画面からでも、分娩日や授乳状況を見ることが出来ます！！

**実空胎日数グラフ**  
 繁殖管理のなにが不適切なのか？目でわかります！

**検定畜家でも検索可能!!**  
 これぞ、真真頂！牛舎で作業中でも気になることはその場でチェック！パソコンが苦手な方でも利用できます！

**機能を全部紹介しきれないのが残念ですが...**  
 更に詳しく知りたい方や、使ってみたい方はお近くの牛群検定組合または、下記までお問い合わせ下さい。  
 (社)家畜改良事業団電子計算センター  
 Tel 03-5621-8921/050-5536-8027 Fax 03-5621-8922  
 E-Mail toiwase@iaj.or.jp